

別記 提案書評価基準

評価項目		採点	評価基準(着眼点)	評価(審査)に係る提出書類
I 業務理解等	1 基本的認識	最高 10点	本業務の目的や本市の現状について十分理解しているか。 目安：「特に優れている」(10割) =10、「優れている」(8割)=8、「普通」(6割)=6、「やや不十分」(4割)=4、「不十分」(2割)=2	企画提案書
	2 体制・スケジュール	最高 5点	業務の遂行にあたり、実行性のある体制、業務スケジュールとなっているか。 目安：「特に優れている」(10割) =5、「優れている」(8割)=4、「普通」(6割)=3、「やや不十分」(4割)=2、「不十分」(2割)=1	業務従事者一覧、業務体制の概要及び実施方法、企画提案書
	3 類似業務実績	最高 5点	委託業務の実行力を示す類似業務の実績があるか。 目安：「特に優れている」(10割) =5、「優れている」(8割)=4、「普通」(6割)=3、「やや不十分」(4割)=2、「不十分」(2割)=1	類似業務等実績一覧
	業務理解等計	20 点		
II 企画提案	1 アンケート実施に関する提案	最高 20点	アンケートの設問設定や実施手法、必要なサンプル数の考え方が、関係人口施策の導出に向けた効果的なものとなっているか。 目安：「特に優れている」(10割) =20、「優れている」(8割)=16、「普通」(6割)=12、「やや不十分」(4割)=8、「不十分」(2割)=4	企画提案書
	2 関係深化に関する取組について（特定の目的を持たない層）	最高 20点	参加者募集に向けた工夫がなされているか。また、取組の内容について、参加者が本市の関係人口となるような効果的な手法となっているか。 目安：「特に優れている」(10割) =15、「優れている」(8割)=12、「普通」(6割)=9、「やや不十分」(4割)=6、「不十分」(2割)=3	
	3 関係深化に関する取組について（特定の目的を持つ層）	最高 10点	二地域居住に興味のある方が、本取組後も継続して、本市の関係人口（本市での二地域居住の実施を含む）となるような効果的な取組・手法となっているか。 目安：「特に優れている」(10割) =15、「優れている」(8割)=12、「普通」(6割)=9、「やや不十分」(4割)=6、「不十分」(2割)=3	
	4 関係人口施策の方向性の導出について	最高 20点	今後の札幌市の関係人口施策の検討にあたって、適切な検討・検証が可能な分析手法となっているか。 目安：「特に優れている」(10割) =20、「優れている」(8割)=16、「普通」(6割)=12、「やや不十分」(4割)=8、「不十分」(2割)=4	
	5 その他	最高 10点	提案全体で本業務の目的達成に寄与する独自のノウハウや付加価値の高い提案となっているか。 目安：「特に優れている」(10割) =10、「優れている」(8割)=8、「普通」(6割)=6、「やや不十分」(4割)=4、「不十分」(2割)=2	
	企画提案内容計	80 点		
委員1人当たりの配点合計(A)		100 点		
委員4～7人(※1)による総配点数(A×4～7人)		400点～700点	〔最低基準評価点240点～420点(総配点数の6割)〕	

※1 審査(評価)事務を円滑にかつ早期に審議する目的から、評価点の満点等にあつては、評価に携わった実際の委員(出席者)数によって変動する場合がある。

※2 中間点（20点満点を17点とする等）による採点も可とする。